

総務企画委員会記録
<第2号>

平成29年第5回沖縄県議会（9月定例会）

平成29年9月27日（水曜日）

沖縄県議会

総務企画委員会記録<第2号>

開会の日時

年月日 平成29年9月27日 水曜日
開 会 午前11時50分
散 会 午前11時54分

場 所

第4委員会室

議 題

1 甲第6号議案 平成29年度沖縄県一般会計計補正予算（第3号）

出席委員

委 員 長	渡久地	修 君
副 委 員 長	新垣光	栄 君
委 員	花城大	輔 君
委 員	又吉清	義 君
委 員	中川京	貴 君
委 員	仲田弘	毅 君
委 員	宮城一	郎 君
委 員	当山勝	利 君
委 員	仲宗根	悟 君
委 員	玉城	満 君
委 員	比嘉瑞	己 君
委 員	上原	章 君
委 員	當間盛	夫 君

委員外議員 なし

欠席委員

なし

説明のため出席した者の職・氏名

総務部長 金城 武 君

○渡久地修委員長 ただいまから、総務企画委員会を開会いたします。

甲第6号議案平成29年度沖縄県一般会計補正予算（第3号）を議題といたします。

なお、ただいまの議案については、本日の会議において先議案件として本委員会に付託されております。

本日の説明員として、総務部長の出席を求めています。

甲第6号議案平成29年度沖縄県一般会計補正予算（第3号）の審査を行います。

ただいまの議案について、総務部長の説明を求めます。

金城武総務部長。

○金城武総務部長 ただいま議題となりました甲第6号議案について、お手元にお配りしております平成29年度一般会計補正予算（第3号）説明資料により、その概要を御説明いたします。

今回の補正予算は、衆議院議員総選挙の実施に要する経費等について、必要な予算を措置するものであります。

1ページをお願いします。

今回の補正額は、歳入歳出それぞれ7億3482万3000円となっており、補正後の改予算額は7361億8299万5000円となります。

歳入、歳出の主な内容については、後ほど説明いたします。

2 ページをお願いします。

2 ページは、歳入歳出の財源内訳となっております。

3 ページをお願いします。

歳入内訳について、御説明いたします。

国庫支出金の6億2427万2000円は、衆議院議員総選挙等の実施に係る国からの委託金となっております。繰越金の1億1055万1000円は、平成28年度一般会計決算剰余金の一部を補正予算の財源として活用するものであります。

4 ページをお願いします。

歳出内訳について、御説明いたします。

衆議院議員総選挙費6億2427万2000円は、衆議院議員総選挙等の実施に要する経費であります。予備費1億1055万1000円は、7月に開催された故大田昌秀元沖縄県知事の県民葬に2500万円を充用したことに加え、今回の衆議院総選挙等の実施に関し、投票用紙の調達など、緊急に対応を要する経費8555万1000円を充用したことから、今後の不測の事態に対応できるよう、当初予算規模の2億円を確保するため増額補正するものであります。

以上が、甲第6号議案平成29年度沖縄県一般会計補正予算（第3号）の概要であります。

御審査のほど、よろしくお願い申し上げます。

○渡久地修委員長 総務部長の説明は終わりました。

これより、甲第6号議案に対する質疑を行います。

なお、質疑・答弁に当たっては、挙手により委員長の許可を得てから行い、重複することがないように簡潔にお願いいたします。

また、この際、執行部の皆様に申し上げます。

答弁に際しては、要点をまとめ、要領よく行い、円滑な委員会運営が図られるよう御協力をお願いいたします。

質疑はありませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

○渡久地修委員長 質疑なしと認めます。

よって、甲第6号議案に対する質疑を終結いたします。

説明員の皆さん、大変御苦労さまでした。

休憩いたします。

(休憩中に、執行部退室)

○渡久地修委員長 再開いたします。

議案の質疑については全て終結し、採決を残すのみとなっております。
休憩いたします。

(休憩中に、議案の採決方法等について協議)

○渡久地修委員長 再開いたします。

これより、議案の採決を行います。

甲第6号議案平成29年度沖縄県一般会計補正予算(第3号)を採決いたします。

お諮りいたします。

本案は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○渡久地修委員長 御異議なしと認めます。

よって、甲第6号議案は、原案のとおり可決されました。

次に、お諮りいたします。

ただいま議決しました議案に対する委員会審査報告書の作成等につきましては、委員長に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○渡久地修委員長 御異議なしと認めます。

よって、さよう決定いたしました。

以上で、本委員会に付託された議案等の処理は、全て終了いたしました。

委員の皆さん、大変御苦勞さまでした。

今回は、10月4日 水曜日 本会議終了後、委員会を開きます。

本日の委員会は、これをもって散会いたします。

沖縄県議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

委員 長 渡久地 修